

庁舎建設特別委員会会議録

〔平成23年 8月 1日開催〕

南あわじ市議会

庁 舎 建 設 特 別 委 員 会 会 議 録

日 時 平成 2 3 年 8 月 1 日
午後 1 時 3 0 分 開会
午後 2 時 3 0 分 閉会
場 所 南あわじ市議会委員会室

I. 出席委員、欠席委員、事務局出席職員及び説明のために出席した者の職氏名

出席委員（18名）

委 員 長	川 上 命
副 委 員 長	久 米 啓 右
委 員	廣 内 孝 次
委 員	谷 口 博 文
委 員	出 田 裕 重
委 員	原 口 育 大
委 員	楠 和 廣
委 員	印 部 久 信
委 員	熊 田 司
委 員	小 島 一
委 員	中 村 三 千 雄
委 員	砂 田 杲 洋
委 員	蓮 池 洋 美
委 員	北 村 利 夫
委 員	蛭 子 智 彦
委 員	登 里 伸 一
委 員	長 船 吉 博
委 員	森 上 祐 治
議 長	阿 部 計 一

欠席委員（1名）

委 員	柏 木 剛
-----	-------

事務局出席職員職氏名

事 務 局 長	高 川 欣 士
次 長	阿 閉 裕 美
課 長	垣 光 弘
書 記	川 添 卓 也

説明のために出席した者の職氏名

副 市 長	川 野 四 朗
市 長 公 室 長	中 田 眞 一 郎
市 長 公 室 次 長	橋 本 浩 嗣

Ⅱ. 会議に付した事件

1. 南あわじ市庁舎建設に関する調査研究…………… 4
 - ・ 新庁舎の基本設計について（議会スペースについて）
2. その他…………… 20

Ⅲ. 会議録

庁舎建設特別委員会

平成23年 8月 1日(月)

(開会 午後 1時30分)

(閉会 午後 2時30分)

○川上 命委員長 定刻となりましたので庁舎建設特別委員会を開会いたします。

盆の月ということで、議員の皆さんにおかれましても大変公私何かとお忙しい中、御案内を差し上げましたところ、柏木君が1人欠席でございますが、全員出席をいただきましてありがとうございます。

きょうの会は、皆さん御承知のとおり、前回の委員会のときにいろいろと4階の議場について意見が出たり宿題も出ております。そういった中で本日は執行部のほうからいろいろと御説明をいただいた中でいろいろと御意見を賜って何とか方向性を定めたいと、かように思っております。

特に我々といしましては、この間2日間かけて愛知県のほうへ行ってきたわけですが、そのときに視察目的が違うんですけど、ちょうど犬山市が新築庁舎ということで、議場も非常に新しい議場を見させていただいて出席した議員さんの皆さんも大変きょうの会には参考になったんじゃないかと思えます。資料もきょう議運の委員長、副委員長の許可を得て配らせていただいておりますので十分見ていただきたいと、かように思うわけでございます。

一応何とかこの後、議運が控えておりますので、ひとつ会の内容を短時間のうちに結論を出していきたいと、かように思っておりますので、よろしく御協力のほどお願いを申し上げます。

それでは、執行部の方、ごあいさつがありましたら。

副市長。

○副市長(川野四朗) 御苦労さまでございます。先ほど委員長さんのほうからお話がありましたように、暑い夏が予想されるわけでございますが、皆さん方もひとつ御自愛をいただきますようお願いを申し上げたいと思えます。

また、今度、台風9号のほうはこちらのほうに近づいてくるおそれもあるというふうなことでございます。6号に続きということでございますので、私どもも台風のことについては慎重に対応しなければならんというふうに思っております。ことしは台風の当たり年かなというふうなことも考えられるわけでございます。また、いろいろこれからそういう対策も怠りなきようにやっていきたいというふうに考えております。

きょうは庁舎建設特別委員会ということでございます。4階に予定をいたしております議会のフロアということでございます。私どもの考え方もまた説明をさせていただきますけれども、特に議員の皆さん方が御協議をいただきまして中身を決めていただければという

ふうに思っております。スペースの広さ、それから経費等のこともございますが、皆さん方の御意見は十分に反映していきたいと思っておりますので、どうか慎重に、また適正に御判断をいただければというふうに思いますので、どうかよろしくお願いをしたいと思います。

○川上 命委員長 どうもありがとうございます。

それでは、執行部のほうでまず説明等ありましたら、前もってひとつよろしく願います。

○市長公室長（中田眞一郎） 前回7月4日に行われました本委員会で初めて1階の平面敷地図、それから1階から4階までのブロックプランを委員の皆さん方にお配りをさせていただきました。そのときにも議論をいただいたんですが、全体の説明ということで、特に4階の議場フロアについては後日改めてというようなことであったかと思います。

4階の議場フロアにつきましては、基本的に特に本会議場につきましては、現在のところの計画では平面のフロアと多目的に利用できるようなフロアというような計画をお示しをさせていただいております。また、座席につきましては、傍聴される方から議員さんの後ろ姿しか見えないというようなことで対面式というような形を今想定をしてこの図面を書かせていただいております。特にその辺について議会としてどのような本会議場が必要なのかというようなところを本日まとめていただければ今後の基本設計に生かしていきたいというふうに思っておりますので、どうぞよろしくお願い申し上げます。

○川上 命委員長 ただいま執行部のほうから説明があったわけですが、一応議場として権威ある議場ということで前回の会では多目的ということに対しても異論が出とったような感じもしますので、そういった面を含めた中での固定か固定でないか、まず議場についての御意見がありましたらひとつ受け賜りたいと思います。よろしく願います。

ございませんか。

小島委員。

○小島 一委員 先日も犬山の議会等見てきたんですが、この対面式でないというか、このレイアウト、並列タイプというんですか、これ必ずしも並列でなくてもよいんじゃないかなというふうに思います。それとやっぱり根本的にこのレイアウトをごろっと変える必要もあるような感じがしております。非常に使い勝手とか配置が悪いかなと。それと吹き抜けとか屋上緑化が果たして本当に必要なかどうかということもちょっと今疑問に思っとるわけで、展望ロビーと言いながら狭苦しいような感じもしますし、当然、図書コーナーは、これだけのスペースがあれば、逆にここへ議会事務局を持ってきて管理面でも

もっとしやすいように、また書庫がありません。だから、事務局が保存しておる書類とかという倉庫がもっともっとたくさん必要なような気がしますので、ちょっと個人的にはかなりさわりたいとか、さわってもらいたいという思いがあります。だから、床はフラットでも段式でもええと思うんですけど、ここで議場でコンサート云々するということが自体やはりええことやとは思いますが、果たしてそれが可能とか、それならそれで人が集まるんですからロビーがもっと広いスペースが要るんじゃないかなというふうなこともありますので、屋上緑化や吹き抜けやいうのはつぶして部屋にしてもうたほうがええんじゃないかなと思うんですけど、議場分だけ言えばです。

○川上 命委員長 印部委員。

○印部久信委員 前回の説明のときに左右対称ということでも上がったわけで、これは我々も突然のことでしたのでとにかく左右対称というような議場のイメージを全く持てませんでしたので、今回いろんなを出していただいておりますが、やはりこれはもう対面式か、この円形というのも初めて見たんですが、これも考えてみてもいいんじゃないかなと。これはもうあとは議員自身のいろんな考え方の中で、円形と対面式でこれは考え方がいろいろあると思うんですが、この左右対称というのだけはやっぱり私はなじまんとし、これはもう私自身は議論の対象から今回外して対面式か円形式かで皆さんの意見聞いて決めていったほうがいいんじゃないかなというような感じを受けています。

それと、今、委員長が言われたように、このことについて言われたんですが、ちょっとはみ出したとも言いますけれども、多目的の議場ということにもうとらわれる必要はないんじゃないかと思うんです。議場を多目的に使うやいう考え方の中で設計する必要はないんじゃないかと、私はそういうふうに思います。

以上です。

○川上 命委員長 小島委員のほうから全般的な議場４階について、印部委員のほうから議場について、そういった多目的とかイベントをやるとかという、そういったことでなしに、やっぱり議場というのは権威ある議場ですからという意見が出ております。これについて、執行部、今の意見に対して。

○市長公室長（中田眞一郎） いろんな御意見があつて当然だと思います。皆さん方にお示しをさせていただいております４階のこのブロックプランにつきましても、当初、共同企業体のほうから出てきた図面から少なくとも工程会議で三度ほどやり直しをして、このお示ししたような図面になっておることから、まだまだ変更は十分可能でございます。スケジュール的に申し上げますと、基本設計につきましては、この１０月末をめどに

仕上げていきたいという思いでございますので、まだまだ4階のプランにつきましても変更は十分可能でございますので、さまざまな角度から御意見をお寄せいただければと思います。

○川上 命委員長 吹き抜けの件について。
次長。

○市長公室次長（橋本浩嗣） 今、室長から申しましたようにまだまだ変更は可能であるということの中で、先ほど小島委員さんから吹き抜けであるとか屋上緑化のお話が出ました。小島委員さんも当然お仕事されていますので、どうこう言うつもりはないんですが、一応私どものほうのコンサル、J Vのほうから吹き抜け、それから屋上緑化を設けている理由について聞いてる分について御説明をさせていただきたいというふうに思います。

この庁舎は非常に西日対策、これが非常に問題になってきます。当初からイニシアルだけではなく、総トータル、ライフサイクルコストを下げるといようなことから西日対策、空調に関する維持管理費等のことも考慮に入れる必要があるといようなことで、この吹き抜けについてはエコボイド、要は温かい空気を上に上げて屋上から逃がすといような効果がありますよと。それから屋上緑化であるとか中庭についても、環境的な面、そういったことも配慮して今現在入れております。そういう業者さんの思いがあるといようなことも聞いておりますので、何がなんでもこれはしなければならないといようなお話ではなしに、J Vのほうから聞いている理由についてちょっと述べさせていただきました。

○川上 命委員長 小島委員。

○小島 一委員 このサーバー室の下の中庭については、採光のほかに換気とか排煙とか法律的な意味合いがあって取っておるのかなというふうに思ったんです。それは仕方がない部分かなと。例えばここで喫煙室がないわけですけど、喫煙コーナーになったりするんかなと思ったりもしますけども、そのエコボイド云々やけど、これはやっぱりどこか上へ抜くについてこれだけのスペースをそのまま屋上へ抜いとるわけじゃないと思うんやな。

○川上 命委員長 次長。

○市長公室次長（橋本浩嗣） 真っすぐ上じゃなしに側面的に抜くといような形でございます。

○川上 命委員長 小島委員。

○小島 一委員 それを3階まででとめたときに何かほかに支障、横へ抜くんであれば一緒の話やわな。3階の部分で抜くんであれば3階で抜いてもええわけやし。ただ、そういう屋上緑化にしろ、あればええんかしらんけど、果たしてどれだけ屋上に緑化があつてという部分をとるんか、実用的に広いロビーというか、談話スペースをとるんかという話になってくるかと思うんです。そこらは判断をしてもうたらええ話やけど、ただ、さっき言うたみたいに、ここに人を集めるんだったらこんなロビーでは狭すぎる思うんやな、はっきり言うて。集めへんでただ議会専用でやるんだったら、このぐらいでもかまへん思う。

○川上 命委員長 全体的な配置図についての小島委員の意見と、印部委員のほうから出とる議場について、一応ひとつ集中的に審議して、まず1番の問題点である議場について、多目的とか、そういったことが果たしていいのか、権威ある議場としてのなにするのか、それについてひとつまず集中的に審議して決めていただきたいと、かように思うわけです。どうですか、この議場について。

砂田委員。

○砂田杲洋委員 議場のあり方やけど、この那覇市の円形議場みたいなんが落ちついて一番ええんじゃないかと思うんやけど、私の意見で。それで多目的というのはそらかまへんと思うねんけども、並行式というのはちょっと何やもうひとつや思うんで、那覇市のようなこんなような円形のようなんがええんじゃないかと思うんやけどな。

○川上 命委員長 これに対して出田委員。

○出田裕重委員 個人的な意見をこの19名の方が述べて果たしてまとまるのかなという懸念もありますけど。

○川上 命委員長 いやいや、それはもう1つにまとめます。
出田委員。

○出田裕重委員 僕も個人的には円形がええと思うんですけど、本計画では不可とかいうて書いてあるんで、その辺の説明がまず要るのかなと思いますし、今後、きょう1時間、2時間、3時間で個々の意見が出て果たしてそんなかじ取りできないと思うんで、ちょっと委員長でその議論のまとめ方というか、そんなんも頭の中になれば今教えていただける

と。

○川上 命委員長 一応議場についての御意見はもう大体固定式か対面式か、そういった並べ方といすを固定するかというような形の中で、大体前回も出とったんですので、今回そういった意見を集中した中で、最終的には、もう今、砂田君も言われたとおりするんかというような意見のまとめ方をしていきたいと、かように思っております。全会一致というのは大体そのとおりというような形の中で判断してもらおうと。

議長。

○阿部計一議長 この前、犬山市へ視察に行つて真新しいところであつたんで非常に参考になったと思います。

それと、これは案で、1つの多目的広場みたいに、元気の森みたいにいすを移動させて用事のないときは使うとかという、これはとんでもない発想やと思うんです。これはやっぱり議場というのはそれぞれ南あわじ市の最高の政策を審議する最高機関であつて、やっぱり権威ある議場でなけりゃぐあい悪いと思うんですよ。それで年4回しか使わんとか使おうとか、全国的に見てもそんな移動式やというようなことはとんでもないことで、私はそない思います。

それと、犬山市で市民の傍聴席について非常に市民を身近に感じるといいますか、議員のいすの材質にしても決していいものは使ってないんです。その材質が傍聴席のいすと同じものを使っていると。それで水平、平行、段差もないし、そんなんでまず固定式にするのか、4回しか使わへんよってほかのもんにも使うんかというようなことをまず初めにそれを決定してから進んだらどうですか。私はそんなとんでもないことやと、そんな年4回しか使わんいうてほかのに使うというような、そんなところは全国探したって例ありますか、執行部。

○川上 命委員長 今、議長のほうから一つ一つ決めていってはどうかというような意見が出ております。私も一応固定式か固定式でないのか、自由にいすを並べかえるというようなことにするんか、そういったことはまず、印部委員のほうも固定式と言ひよつたな。そういったことで権威ある議場として固定式のほうがいいという方がどうですか、多いですか。

(「賛成」と呼ぶ者あり)

○川上 命委員長 執行部、固定式ということで大体委員の意見が多いということ。

それでは、その次に、ここの執行部から出とる中で、対面式か円形かいろいろな中で、

この中でどれが固定式の中でええか、これについての御意見を賜りたいと思います。

長船委員。

○長船吉博委員 この2つを見てもらうと、やっぱり丸々の円形は不可であろうが、しかし、ほんの少しカーブというか、円形をとったスペースであれば十分やっていけるんじゃないかなというふうに思うし、やっぱりきっちりと対面式にすると何か威圧というか、そういう何かいかにも対立しとるという気がなきにしもあらず、そのためにちょっと円形、やわらかくカーブをつけたったらやわらかく感じるんじゃないかなというふうに僕は思っております。

(「賛成」と呼ぶ者あり)

○川上 命委員長 今、長船委員のほうから御意見が出るとおり、賛成の声もあったわけですが、一応やわらかく議場をするためにも余り対面式でにらみ合うということじゃなくして、やっぱり斜め、緩やかな円形ということの御意見が出ておりますが、どうですか。

執行部、ちょっとそのことについて確認するんやったら確認してください。

○市長公室長（中田眞一郎） 本日お配りをさせていただいておりますJ Vからの参考資料でございますが、この中で④番に円形タイプというのを上げさせていただいております。メリットでは、議論の活性化を促す円形配置と、デメリットは、傍聴者は議員の背中を眺める。議場スペースが非常に比較的大きく必要というようなことで、丸々の円形につきましては、今回のスペースでは少し無理があるんじゃないかというようなことで、今、長船委員のほうから②番のような形で少し丸みを持たせたということと言いますと、本日、事務局で資料をお配りさせていただいております一番最後の飛弾市の議会議場、こういう円形であれば今のスペースで十分可能かと思しますので、この辺もあわせてJ Vと今後協議していきたい。これはちょっと違いますか、那覇市の議会をモデルとして今後J Vと詰めていきたい。次回にはこういう図面を再度提示したいというふうに思っております。

○川上 命委員長 今のはそれでよろしいですか。

(「異議なし」と呼ぶ者あり)

○川上 命委員長 それで、傍聴席についてのいろいろな御意見がありましたら。
印部委員。

○印部久信委員 そこまではこれでええねんけど、もうちょっと細かいことを申し上げたいんですが、私は常々気になつとるんですが、今、議員２人席ですね。机の幅、長さをできたら大きくしといてもうたらありがたいなと思うんです。何でもかいいますと、我々は持って行ってついつい並べるくせがあるねん、資料を。そのときにできたら広いほうありがたいかなと、こういうこと、細かいことですけど、思ってますんで、またそこも取り上げてもうたらと思います。

○川上 命委員長 これに対して執行部。
市長公室長。

○市長公室長（中田眞一郎） 結論から申し上げますと、検討はさせていただきます。
今現在思っておるのは、今現在使っておる議員の皆さんの机を何とか移動で使えないかというふうなことも思っております。もちろん冒頭、副市長のほうからもお話があったように事業費の絡みもございますので、その辺は十分に検討させていただきます。

○川上 命委員長 砂田委員。

○砂田杲洋委員 このサーバー室を４階の屋上にだけへんか、かなり面積取つとうねんけど。

○川上 命委員長 次長。

○市長公室次長（橋本浩嗣） サーバー室、この中には個人情報、重要な一番大事にしなければならないところでございますので、そういった意味でやはり１階より２階、２階より３階、３階より４階がほかの方が入ってこられることも少ないだろうというようなことで企画というようにしておりますが、情報課とサーバー室をセットに４階のほうに考えております。あとまた空調関係が非常に敏感なものでございますので４階のほうに考えております。

○川上 命委員長 室長にちょっとお尋ねするんですけど、今の机のことについて、今の現時点の机を使いたいというのはこれは取り消しやな。

○市長公室長（中田眞一郎） これは私の思いで、今後ＪＶと設計業者と検討してまいります。

○川上 命委員長 委員長としても今の机そのものがちょっと狭いなという感じがする
んで、それだけはひとつ聞いていただきたいと思います。

長船委員。

○長船吉博委員 この議場なんですけども、先ほど対面方式で後ろに傍聴者がおると
議員の顔が見えないというふうなことを言っておられますけども、この正面の前に南あわ
じ市の旗ぐらいのテレビ画面、モニターをつけて、そして傍聴席からそれを見たら議員全
部見れると、モニターを見れるというような形を、もしよければ議場でそういうモニター
を設置するべきやと。ここにこんな発言時間何分とかというのがあるけども、こんなモニ
ターは今まで使うとる発言所要時間、今のやつでええと思うんです。ですから、議員の顔
が見えないと言うのであれば、そういうモニターなりつけていただけたらという要望とし
て。

○川上 命委員長 執行部、今の質問に対して。
次長。

○市長公室次長（橋本浩嗣） 今、インターネット配信しておりますので、単に分配し
て、そのディスプレイを議場内に設置すればシステム的には問題はないかと思えます。
今後そういう要望があったということは工程会議の中でもお話をしていきたいというふう
に思います。

○川上 命委員長 原口委員。

○原口育大委員 先ほど座席の固定の話が出たんですけど、予算・決算とかの委員会の
とき課長以上が全員出席する場合とかがあるように思うんですけど、それはどこでやるよ
うになるんですか。

○川上 命委員長 室長。

○市長公室長（中田眞一郎） 予算・決算については、現在のところ全課の課長職以上
が一堂に集まっておりますが、旧の南淡の例で言いますと、入れかえで予算・決算はやっ
ておりました。ですから、その辺については議場のスペースに合わせた形でまた議会と協
議をして今のやり方を少し変更しなくてはならないのかなというふうに思っております。

○川上 命委員長 原口委員。

○原口育大委員 そしたら、座席の固定の場合にフラットか階段式かという部分と議員も含めてバリアフリーという部分はどういうふうに考えておられますか。

○川上 命委員長 室長。

○市長公室長（中田眞一郎） 先ほどいす、机は固定式、形は円形というふうに決めていただいたというふうに理解をしておりますが、議場の段差については、まだ議論の半ばで結論は出ていないのかなと。それも議員の皆さん方でお話し合いをいただいて結論を出していただければ、そのように設計の中で反映していきたいと思っております。

○川上 命委員長 谷口委員。

○谷口博文委員 傍聴席やけど、傍聴席のいすもやはり議員と同じようなレベルにしてほしい。傍聴席はこれは段差つけるのか、それとも乱入できんように何かしてくれるのか、ここらはフラットにするのか、その辺は今の設計ではちょっと見つらいねんけど、段差つけて市民のほうが高いところから見てもらってもかまへんねんけど。

○川上 命委員長 室長。

○市長公室長（中田眞一郎） きょうお示しさせていただいておる図面では、傍聴席も含めてフラットというような形にしております。点線の部分については、区画する何かを置いておくというような形で今は計画をしておりますが、これも先ほど言いましたように議員の皆さんで一度お話をいただいて結論を出していただければというふうに思います。

○川上 命委員長 谷口委員。

○谷口博文委員 先般、犬山市議会の議場を見てきてんけど、傍聴席のほうやはりちょっと高なつとるような形態にしとって、なおかつ前にはアクリか何かで透明のやつで若干乱入できんような防護さくとは言わんねんけど、それと、先ほど議長言うように、傍聴席のいすもほんまに議員のいすにまさるとも劣らんぐらいのええようなやつを使うとったなど、そういう思いがあるので、そこらだけまたそういうふうにしてやっていただきたいなと思いますので、この辺はどうですか。

○川上 命委員長 室長。

○市長公室長（中田眞一郎） 今、犬山市の議会の傍聴席のいすを見させていただいておるんですが、議員のいすと余り変わらないような、これも固定式のいすというようなことで、犬山市については写真を見る限りでは段差を設けておるというようなことでございますので、これらも本日結論をいただければ、そのように段差については皆さん方の御意見どおりさせていただきます。いす等につきましては、これもまた後ほどの工程会議で費用対効果も含めましてその辺も考えていきたいというふうに思います。

○川上 命委員長 小島委員。

○小島 一委員 傍聴席も別にフラットでええと思うんです、一段上げればね。1点お願いしたいのは、議場と委員会室をあわせてどっちも一緒なんですけども、モニターのカメラと、その録画機能というのを本設計に入れておいてくれたらなと思うんです。当然インターネットで中継はするんでしょうけど、先のことを思ったら、そういう設備も先にお願いしておいてほしいということでございます。

録画というのは、何らかのDVDとかに中継と同時に録画するような装置がやっぱり欲しい。ということは、今まだ考えておると思うんですけど、録画配信ということになりますとやはりそういうものがないと後々難しいから、その都度ケーブルテレビがカメラ持ち込んできてというふうなやり方はもうせんでもええようにしといてほしい。

○川上 命委員長 次長。

○市長公室次長（橋本浩嗣） 先ほども言いましたように、既にもうそういうシステムがあるんでケーブルを分配して録画のできるレコーダーにつなぐだけで、その辺は問題はないのかなと。それはDVDであろうが、ハードディスクであろうが問題はないのかなというふうに思います。ただ、さんさんネットについては、今後、たしか今年度だったと思いますが、ハイビジョンのほうに切りかえるようなことを考えておりますので、たしかこれはインターネット配信をしておりますので、その辺のトラフィックを抑えるようなシステムになっておると思います。

そういった意味では、画質的には若干差が出てくるとは思うんですが、さんさんネットに比べてこちらのほうが劣るのかなというふうな、想像であります、します。そういった意味で、例えば4庁舎のテレビでも見られるような状況でございますので、そういった画質であれば録画可能かなというふうに思います。

○川上 命委員長 小島委員。

○小島 一委員 そしたらハイビジョンにするために新しい議場ができてもしっかり今みたいな形のカメラ持ち込みでやるわけですか。

○川上 命委員長 次長。

○市長公室次長（橋本浩嗣） さんさんネットが取材に来る場合は持ち込みになるのかと思います。この委員会室でもそうですし、議場でもそうですが、インターネット配信を考えておりますので、そこらはフルハイビジョンの200万画素とか、それらに近いようなものでは、当然インターネットでは非常に送りづらいというようなことがありますので画質を落とすようなことをしなければいけないのかなというふうに思います。

○川上 命委員長 小島委員。

○小島 一委員 ということは、ふだん今やっておる一般質問のケーブルテレビで放映しとるわけですが、そのときにそういうカメラを持ち込まないかんのか、そういうちょっと画質の落ちるやつを撮っというて流すのか、これはどっちで考えとるんかな。

○川上 命委員長 次長。

○市長公室次長（橋本浩嗣） まだそこまでは考えておりませんが、当然今まではさんさんネットという市営の自前のケーブルテレビがございましたので一般質問については市民の皆さん方に見ていただくというようなことでケーブルテレビのほうでやっておりました。当然、議会の一般質問については回数も少ないので、できるだけいい画質で見たいというのがいいのかなというふうに思います。ただ、リアルタイムにインターネットで見たいというような市民の方も当然おられますので、そこらにつきましてはどうしても画質を落とさざるを得ないのかなというふうに考えます。

以上です。

○川上 命委員長 廣内委員。

○廣内孝次委員 今、小島委員おっしゃっていましたが、やはりそこらも踏まえてビデオ作成をするのであれば、どこかに目立たないような格好で撮影の人間がおれるスペース、そういうのもやはり考えるべきじゃないかと思います。

それと、せんだって犬山市の議会ですけども、なかなかやはりええような仕上げをしておりましたけども、1点ちょっと思ったんですけども、音響効果ですね、入って話しよったら多少反響するような、要するにこれは壁面に恐らく一部でも吸音板が入っておれば多少解消できるんじゃないかと。ちょっと何か反響するような感じがありましたので、やはり撮影もそうですし、やっぱり音響に関してもちょっとした簡単な工夫でカバーできると思いますので、それもちっとお伝え願えたらと思います。

○川上 命委員長 次長。

○市長公室次長（橋本浩嗣） 先ほどのカメラの操作するオペレーターの間所ですが、それについては余り審議に邪魔にならないように、かついいアングルが撮れるような何か工夫をさせていただきたいというふうに思います。

それと音響の関係でございますが、当然、自由な審議をするに当たって執行部側と議会の皆さんとが意思の疎通が音響によってわかりづらいというようなことのないように、できるだけそこの素材についても今後の工程会議の中で検討していきたいというふうに思います。

○川上 命委員長 大体議場についての議論が済んだと思うので、これで議場については一応打ち切りさせていただきまして、小島委員から冒頭申されましたとおり、全体の配置図についてはまだまだ執行部のほうで考えられるということでございますので、これはあくまでも委員の意見としてありましたら、ひとつ執行部のほうに申し上げていただきたいと思います。

蛭子委員。

○蛭子智彦委員 この委員会室ですけども、傍聴席のレイアウトがないんですが、これは必要やと思うんですけども、なぜでしょうか。

○川上 命委員長 室長。

○市長公室長（中田眞一郎） 傍聴席は執行部の横あたり、ここの委員会室の例で言いますと、入ったところ、壁面の近くというようなことで十分とれるスペースはあると思います。書き忘れというふうに解釈をしていただければいいかと思います。

○川上 命委員長 蛭子委員。

○蛭子智彦委員 傍聴、ここは非常にこれぐらいやったらちょっと少ないかなと。入っても座ったら通れないというんか、少し工夫もしてもらって委員会室がどれだけの広さになるかというイメージ等わかりにくいんですけども、ある程度余裕を持って傍聴席も議場と同じで必要であるというふうに思いますのでレイアウトの工夫でお願いしたいと思います。

○川上 命委員長 室長。

○市長公室長（中田眞一郎） 今この委員会室は委員の数が20名というようなことで席をつくらせていただいております。今6名から7名の各委員ということでスペース的には傍聴席をとることは十分可能であるというふうに考えておりますので、これも次回の図面には反映してお見せしたいというふうに思います。

それから、1点、先ほどの議論に逆戻りをするんですが、議場の傍聴席についても平面と、段差なしというようなことでよろしいでしょうか。

○川上 命委員長 久米副委員長。

○久米啓右副委員長 入り口はフラットで、車いすを置かれる二、三台分は置いていて、そこから段差つけてあったと思うんです、犬山市はね。だから車いすの方はずっとフラットに入れて、そこにおれます。健常者はそこから段差ついたところを上がっていたので段差のつける場所を考えたらうまいこといく。

○川上 命委員長 室長。

○市長公室長（中田眞一郎） 委員の皆さん方の御意見をお聞きしまして、席については固定式、形については円形方式と、床面については議場本体はフラットにするというように計画をさせていただいてよろしいでしょうか。

○川上 命委員長 議長。

○阿部計一議長 それで犬山市のことばかり言うんですが、非常に住民目線に立った、議員さんもそうですけども、非常に住民のことを思っているということが議場を見れば一遍にわかったというか、それで先ほど谷口委員からも発言がありましたけども、材質は同じものを使っておりますけど、普通の傍聴席というのはパイプ席とか、そんなんが多いんですけども、小さめの1つのいすにして材質を全く議員さんと同じものにして使っていた

と。そういうことなんでやっぱり傍聴席については、できる限りそういう議員と同じような、決してそんな豪華な材質ではなかったと思います。傍聴席と同じような生地で作ってあったということが非常に印象に残っております。そういうこともひとつ考慮してほしいなど、お願いします。

○川上 命委員長 わかりましたか、執行部。

○市長公室長（中田眞一郎） 犬山市を参考にしますと、傍聴席だけ少し段差がついておると。それも1列目から2列目、3列目と順番に上がっておるといような写真を今見せていただいておりますが、ここにつきまして今度皆さん方にお示しする図面ではすべてフラットというように形で一度工程会議で検討したいというふうに思っておりますので、それで御了解をいただきたいと思います。

○川上 命委員長 谷口委員。

○谷口博文委員 これは議員控室の横に記者室ってあるが。

○川上 命委員長 ちょっとお断りしたいんですけど、議員協議会がありますのでなるべくなら早急に決めなければいけない議場が決まれば、あとは配置図とか、そういった面については御意見を端的に、きょうは時間も2時半で終わりたいと思っておりますので御意見を賜るということによろしいですか。またどうしてもということなら、また特別委員会を持ちたいと思います。

室長、議場についてはこれで。あと10分ほどでひとつ御意見があれば全体の配置図についての今言よったみたいな。

蛭子委員。

○蛭子智彦委員 議場のほうの今、傍聴の話もちょうと出ていたんで、できたら傍聴者がメモをとるような可動式の台というのか、あんなものをつけるというのはちょっと難しいんでしょうか。聞く人もメモとったり結構すると思うんですけども。難しいというか、住民視線とかというような話があったんですけども、メモをとるスペースがあったほうが傍聴しやすいのかなということですので検討していただいたらと思います。

○川上 命委員長 室長。

○市長公室長（中田眞一郎） 今皆さん方から御意見をいただきまして、本会議場につ

きましては、ほぼ今度図面を作成するのにいろいろお話が聞けたのかなと思います。

今、委員長さんおっしゃっているように、この短い時間ですが、4階のレイアウトについて次に皆さん方の御意見をお寄せいただければなど。ただ、事務局としてこのスペースだけは必ず確保したいというような部分もございますので、皆さん方の御意見をお寄せいただいたとしても、それをすぐさま反映できるというようなことではございませんが、なるべく皆さん方の御意見を反映したいと思っておりますので、どうぞよろしくお願い申し上げます。

○川上 命委員長 すいません。端的に皆意見があれば言うてください。あとまた執行部のほうで検討して、もう一遍議会も会話すれば解決できると思うんです。

谷口委員。

○谷口博文委員 このここの議員控室の隣、記者室がかなり広い空間を持つと思うんやけど、この記者室というのは果たしてこの4階のフロアに必要なんかどうか、実際日々の行政のいろんな新聞記者の記者発表するのは市長公室なんか、どこの部局なんか知らんねんけど、そのあたりにあればええ話であって、この議場の我々議員控室の真隣に記者室いうスペースより、私としては議員控室とか、そのあたりをもうちょっと、個人の議員のところに面会に来たときに前に応接室をつくってくれとんねんけど、会派でのそういうようなやつをできるだけ大きくとっていただければええかなというような思いがありますので。

○川上 命委員長 室長。

○市長公室長（中田眞一郎） これまで洲本市役所、あるいは淡路市役所を見てまいりましたが、記者クラブはございます。市役所の中にどうしても記者クラブが必要ではないかというふうに思っております。ただ、3階に設置するのがいいのか4階に設置するのがいいのかというようなことがございますので、今、委員さんの御意見も踏まえて再検討したいと思います。

○川上 命委員長 ほかに。

小島委員。

○小島 一委員 最初若干言わせていただいたんですけども、まずユーティリティー関係というか、トイレ関係については、福祉便所が2カ所ありますよね。これ1カ所でええんじゃないかなと。この便所の中の配置ももっとこれ考えて、もう打ち合わせ用にざっ

と書いたんかなというふうな配置なんで、もっとちゃんと考える必要があるんかな。給湯室は要りますか、ここに。給湯室とか自販機が要るか要らんかというのは物すごい議論が分かれると思うんですけども、喫茶室でないんでこの飲食することの是非からして問わんなんのかなと。そらお茶ぐらいは要るかもわかりませんが。給湯が要るというのは議会事務局の近いとこでないとやっぱり応接とかいろんなとこへ出す場合に必要な分もあるんで。図書コーナーも、市民のための図書コーナーじゃなく、議会図書室としてであれば、この位置にある必要がないんかなと。だから、議会事務局、ずっと図書コーナーを移していただいて、やはり書庫はもっとやっぱり必要なんで、その辺のスペースもとりたいし、この委員会室あたりまで含めて正副議長室、応接、また議員控室あたりをこの辺にまとめていただきたいなというふうに個人的には思います。委員会室も1カ所でなしに、この会議室というのは何か18人しか入らない中途半端なものなんで、やっぱり20人プラス事務局が入る分ぐらいは必要というふうに思います。ですから、議員ロビーと議員控室のあたりに委員会室を1カ所か2カ所ぐらいは要るんかなと。

それと、この議場の上の倉庫いうのも、ここに倉庫があるというのは非常に何か出入口が片方になってしまってますので、廊下をもうちょっとゆったりとって、この倉庫というのは応接あたりに持っていったらどうかというふうに思います。

ですから、全体にこの記者室も、谷口委員が言われたみたいに、これはもう倉庫とかいうのは何ぼあっても足らんで、だから、そういうふうな多目的な部屋にしてほしいというふうな希望が個人的にあります。

ですから、この事務局がここを市民ゾーンと職員、議員ゾーンと分けていますけども、やっぱり全体を管理するのは事務局なんでそれに目が届くような位置に持ってきていただけたらなというふうに思います。

全体の配置で気のついたのはそういうふうなところでございますので、よろしくお願ひしたいと思います。

○川上 命委員長 砂田委員。

○砂田果洋委員 展望ロビーは要らんと思う。

○川上 命委員長 ほかに。

こないして漠然と言うてやりとりだけではわからないということで、こういったことを議会なら議会で検討する。会派だけでもよろしい、書いてもらおうと。そういった中で議会で検討すると、そして執行部に提出すると。そしたら会派の代表の方がそれぞれ一応会派単位ですること。そういうことでひとつまとめていきたいと、かように思っております。

それでは、ちょうど2時半ということで一応この会を打ち切りたいと思いますので、副

委員長。

○久米啓右副委員長 熱心に御協議ありがとうございました。

これをもちまして庁舎建設特別委員会を終了いたします。

(閉会 午後 2時30分)

委員会条例第 30 条の規定により、ここに署名する。

平成 23 年 8 月 1 日

南あわじ市議会庁舎建設特別委員会

委員長 川 上 命